

# Backup as a Service

より良いバックアップをシンプルに



## 主なメリット

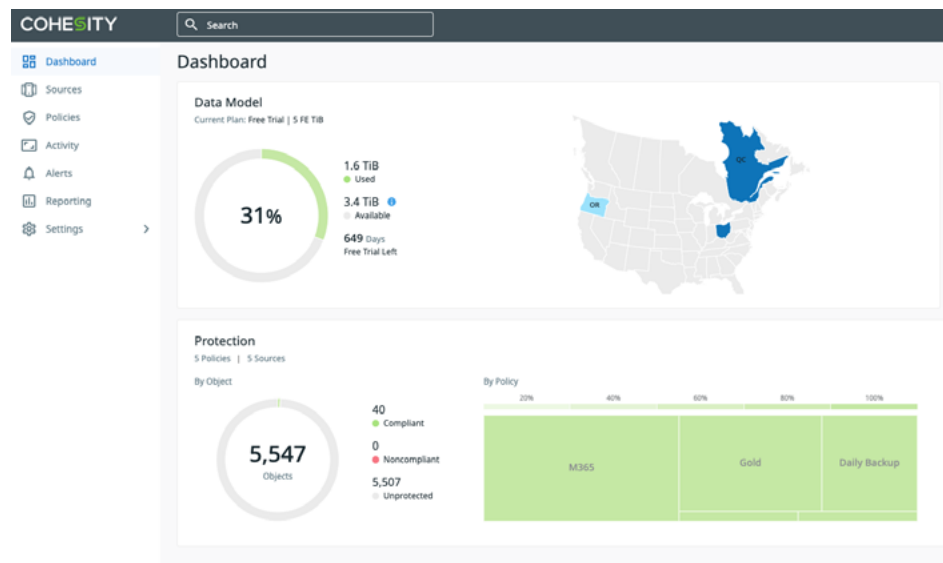
- オンプレミス、エッジ、クラウドのデータをひとつのバックアップサービスで保護
- 容量ベースとユーザーベースのシンプルで柔軟な価格設定
- すべてのデータをひとつのUIで管理
- 柔軟なキー管理によるデータ暗号化
- 実績のあるバックアップソフトウェアとSaaSプラットフォームで構築

バックアップは、データの保護とセキュリティのために、あらゆる組織で必須とされています。しかし、従来のバックアップ製品の多くは、予算削減、ポイントソリューションの複雑さ、クラウドへの移行要求の加速といったITチームが直面する新しい現実に対応することができません。クラウドの普及が進む中、組織はインフラの負担を軽減し、より俊敏に行動することが求められています。その結果、多くの企業がBackup as a Service (BaaS) を利用し、下記を提供することでデータ管理戦略のモダナイズを実現しようとしています:

- クラウドベースのサブスクリプション払いにより、CapExを排除した予測可能なコスト
- オンプレミス、エッジ、クラウドにまたがるすべてのデータをひとつのソリューションでバックアップし、シンプルな運用を実現
- ITを解放し、他のユーザーがデータをさらに活用できるようにすることでイノベーションを推進

## サインアップして、接続すれば、簡単にデータ保護を開始

サービスとして提供するCohesity DataProtectは、より予測可能なOpExコストモデルへの移行、ハイブリッドクラウドでのシンプルなバックアップ、データの保護と活用を可能にします。サインアップして接続するだけで、数分でデータの保護を開始できます。



「CohesityのBackup as a Serviceの提供により、多くの余計なストレージインフラを前もって購入することなく、大切なユーザーのデータを保護することができるようになりました。ハードウェアを調達する必要がないため、1時間でCohesity BaaSサービスによるバックアップ運用を開始することができました」

セントジョンズ郡保安官事務所 ITマネージャー、Jake Parham氏

## 予測可能なコスト

### CapExの排除

長い調達サイクルと予算の悩みを解消します。オーバープロビジョニングを排除し、必要な分だけ支払うOpExモデルに移行することでシンプルな運用を実現します。

### 柔軟な価格オプション

フロントエンド容量課金、バックエンド容量課金、ユーザー単位課金など、お客様のビジネスニーズに最適なコストモデルや予測性から柔軟に選択することができます。

### 隠された費用ゼロ

必要なものはすべて含まれています。Cohesityのすべてを含んだ価格設定には、継続的な機能アップデート、無制限のデータリストアが含まれており、データエグレス費用の高騰に対する懸念も解消されます。見えるものがお支払いいただくものです。

## ハイブリッドクラウドとマルチクラウドを簡単に

### サイロを排除

オンプレミスとクラウドの両方のデータを保護できるよう設計されたBackup as a Serviceです。ゲートウェイや別のツール、サイロをなくし、全拠点で統一されたバックアップを実現します。

### 安全で効率的

暗号化と柔軟なキー管理で転送中のデータも保存中のデータも保護しながら、オンプレミスとクラウド間のデータ転送コストを最小限に抑えます。

### 真のハイブリッド体験

クラウドネイティブとSaaSワークロード用のBaaSと、その他ワークロード用のオンプレミスのバックアップ - 両者を1つのUIで管理できるメリットがあります。バックアップのためだけに別々の製品を導入し、物事を複雑化する必要はありません。

### リソースの解放

IT部門がインフラを管理する時間を削減または排除し、リモートオフィスなどリソースが限られているチームや拠点にセルフサービスによるバックアップを提供します。

1. Microsoft 365 Exchange Online, OneDrive, SharePoint, Teamsに対応しています。
2. 順次リリースされます。ご利用には一定の条件があります。

## より多くを保護し、より多くの機能を提供

### 全拠点の保護

オンプレミスのアプリケーション、SaaSデータ、リモートオフィスなど、あらゆる場所にある主要なワークロードを、単一のバックアップサービスで網羅し、データを集約します。

### 柔軟な復旧

すべての障害と復旧が同じように行われるわけではありません。サービスとして提供されるDataProtectは、元の場所もしくは新しい場所へ、一括リストアまたはきめ細かい単位でのリストアが可能で、柔軟なリカバリを提供します。

### グローバル検索

グローバルインスタント検索は、データがどこにあっても、特定の場所、ジョブ、アーカイブを掘り起こすような煩わしさがなく、素早くデータを見つけ、復旧することができます。

ワークロード	対応するデータソース
ハイパーバイザー	VMware, Hyper-V
NAS	Isilon, NetApp, Generic
物理	Linux, Windows
データベース	Microsoft SQL Server, Oracle, Amazon RDS
SaaS	Microsoft 365 <sup>1</sup> , Salesforce (SFDC) <sup>2</sup>
IaaSとPaaS	Amazon EC2, Amazon RDS, Amazon S3 <sup>2</sup>

対応するワークロードの最新情報については、以下をご覧ください:

<https://helios-help.cohesity.com/>

グローバル拠点	利用可能なクラウドリージョン
米国	<b>AWS:</b> US East 1, US East 2, US West 1, US West 2, Canada Central, <b>Azure:</b> Central US <sup>2</sup>
欧州	<b>AWS:</b> Europe (Frankfurt), Europe (London), Europe (Paris), Middle East (Bahrain)
アジアパシフィック	<b>AWS:</b> Asia Pacific (Sydney), Asia Pacific (Singapore)

## 実績のあるバックアップとSaaS

最大手の企業や組織が、データ保護をCohesityに依存しています。そうした組織から常に、CohesityによってTCOが50%~70%削減できたと報告されています。

詳しくは、[www.cohesity.com/jp/products/dataprotect-delivered-as-a-service](https://www.cohesity.com/jp/products/dataprotect-delivered-as-a-service)をご覧ください。

COHESITY

© 2023 Cohesity, Inc. All rights reserved.

Cohesity, Cohesityのロゴ、SnapTree、SpanFS、DataPlatform、DataProtect、Helios、およびその他のCohesityのマークは、米国および/または海外におけるCohesity, Inc.の商標または登録商標です。その他の会社名および製品名は、関連する各企業の商標である可能性があります。本資料は、(a) Cohesityと弊社の事業および製品に関する情報を提供することを目的としています。(b) 本資料が作成された時点では、真実かつ正確であると考えられていますが、予告なく変更されることがあります。(c) 本資料は、「現状有姿」で提供されます。Cohesityは、いかなる種類の明示的または黙示的な条件、表明、保証も放棄します。